



写真提供 (公財)野口英世記念会

横浜市 長浜ホール「野口英世博士への手紙コンテスト」原稿用紙

学校名

東洋女子大学

6

年

組名前

竹内、あか

今、新型コロナウイルスという感染症が世界的に広がっています。野口さんが病気を伝染病と戦って来たのと同じように医療従事者の方々が最前線で人々のために戦ってくれています。そして、野口さんや研究して来たことがどこかで役立つ役に立っていると思います。

私には、大きな夢があります。今まで、なんとなくやってみただけけれど、野口さんの伝記を読んで心を動かされました。たくさんの人々に支えてもらいながら、自分の思いや目標をもち続けていく姿が印象に残っています。私も夢に向かって、目標と思いをわすれずに歩んでいきたいと思っています。

感染症や環境問題。今、人々はさまざまな課題にぶつかっています。でも、野口さんの行動や思いがたくさんの心にきざまれていると思います。私も夢を叶えるために努力して、絶対に人々を笑顔にしあげたい。たいと思います。応援していきます。